

中村俊定

なかむら ともぢう

國文學者。

明治二十二年二月十二日愛知縣生乳。

昭和五十九年八月十九日歿（一九〇一—八四）。

善谷市川唯治。號淡星。昭

和二年早稻田大學文學部國文學科卒。實業之日本社勤務、調布學園教

諭、早大教授、一松學舍大學教授歷任。俳諧文學專攻。

著書『趣味の思案』（合著・教材社編輯所編、昭和十八年八月十日教

材社「思案叢書」）、『芭蕉をめぐる人々』（合著・井本農一編、昭

和二十八年一月）二十五白紫乃致郷舎）、『芭蕉七部集』（校注、昭和

四十二年二月十二日岩波書店「岩波文庫」）、隨筆集『餅花』（昭和

四十五年二月十二日ゆづり會）、『芭蕉餅句集』（校注、昭和四十

五年二月十二日岩波書店「岩波文庫」）、『芭蕉紀行文集—付嵯峨白

記』（校注、昭和四十二年十一月十二日岩波書店「岩波文庫」）、『芭

蕉連句集』（萩原恭男共校注、昭和五十年二月十七日岩波書店「岩波

文庫」）、『芭蕉の連句を讀む』（昭和五十年八月十五日岩波書店

「岩波セミナーブックス」）等。